

てんぞ新聞

12月15日 No.198
発行所 天城山
電話 0883-88-5292

今日の流行語風に言えば「何んぞ今なんじや」と言いたくなっています。何かって。それは「秘密保護法」ですよ。

内容を詳しく知っている訳ではありませんが、田舎の山奥で暮らしていること、それはぜひいじょうとおもいます。

にまじま、今頃読んでは「おや年け」の中に「軍事機密」について、戦前の事が書いてあり、何かしら秘密保護法と

関係はしてしまいましたが、秘密の法律を作らなければ、国民を守れないのでは

ようか。私が生まれまして二十五年余り、特別政治に関心があるともおもいませんが、今まで、外国から不都合になる事を

強いられたり、国民が不利益になる様なことがあったでしょうか。むしろ、国家

秘密という魔法



秘密レという言葉には魔法が働きます。秘密を守る為に、一つが二つ、二つが三つに上か下りのが秘密ではなれません。まして、権力を行使する側が秘密を語る時は、権力側にとつて不都合がある場合ではなれません。

とにかく、私はこんな法律は必要はないとおもいます。自分の考えや意見を表明したい、きょうの力やばかりに目がいってると、自分らしくいようには、意見を言えたい社会、いろいろな風が吹きはいる、そんなでもない社会にはりかぬません。

ハイトスピーチについては許せません。秘密保護法の対応を叩きつけては、テロとかめらひたいという自覚を、そう言う事、これがこの秘密保護法には、秘めたいもの、

オニオン
カネ
12月15日

若林 高橋 家

11月21日 2日目の

好評のにつき、オニオンのカネを聞きます。

今日は、野暮等もあつたりして、単なるカネだけではありません。

まあ、オニオンが多分はさう言う事か、年末で何かと忙しいう時ですが、オニオンと一休めして、誰かと語りあいませんか。コーヒーケーキ、そして、オニオン。

何かがあるかも知れません。

あれ、山言ひおに、まあ、果ておにや、特々です。

奥中につつ、新年の挨拶を
ご遠慮申し上げます

三月に義弟が永眠いたしました
本年のご厚情を感謝いたしますと共に

